



学校だより

しるばと

No.10
高岡市立西条小学校
平成31年2月15日



“ 将来の夢 ”

校長 大門 信吉

西条っ子のよさの一つに「将来の夢や目標をもっている子供が多い」ことが挙げられます。昨年の4月、6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査では、「夢や目標をもっている」と答えた児童は93.6%もあり、県平均84.2%、全国平均85.1%と比べかなり高い結果を示しました。

具体的に知りたいと思い、卒業間近の6年生に「将来なりたい職業」について尋ねました。多い順に①スポーツ選手 ②医師・獣医 ③動物関係 ④保育士 その他、音楽関係や料理人、ユーチューバー、美容師など、答えた職業は全部で35種類もあり、とても多岐にわたることに驚きました。ちなみに今から約30年前のランキングでは、男子①エンジニア②プロ野球選手③サラリーマン④パイロット⑤電気技師、女子①スチュワーデス②デザイナー③先生④看護婦⑤タレントの順だったそうです。

人工知能、ロボットの登場など急速な技術革新が進み、今後10年から20年程度で今ある仕事の半数が自動化され、現在の小・中学生の65%が今存在していない職業に就くだろうと予想されています。そんな時代の変化に対応していくためにも、様々なことにチャレンジする機会を与え、苦手なことであってもやるべきことに粘り強く取り組む力を育みたいものです。その中で、じっくりとあわてることなく、自分らしい夢や目標を見つけていってほしいと願います。

学校ではこのあと、「卒業ランチ」や「卒業を祝う会」、「謝恩式」、そして「卒業証書授与式」と、多くの行事が続きます。全ての子供が感謝を胸に、夢や希望をもって新しい学年に進級できるよう努めてまいります。

みんなで協力！大縄跳び大会 (2/6)

その日は朝から校舎内に「はいっ、はいっ、はいっ・・・」という朝練習をする子供たちの声が響いていました。本番では、これまでの最高記録更新を目指して真剣に跳ぶ姿に、体育館中が熱気に包まれました。西条っ子の溢れるエネルギーを感じるだけでなく、クラスの絆や団結力が高まった活気ある大会となりました。



- ・6年生は縄を回すスピードが速く、しっかりと跳べていたのでとてもあこがれました。私たちの結果は残念だったけど、今までがんばれたのでよかったです。来年は、今年の6年生みたいにがんばりたいです。
- ・大縄大会に向けてがんばってきました。練習ではぼくが失敗したとき、「いいよ、大丈夫」と気遣ってくれたり、逆に友達が失敗したときには「いいよ、いいよ」と励まし合ったりしてチームワークがとても深まりました。本番で一度も引っかからなかったのは、みんなが声を掛け合ったからだと思います。これからの学校生活でも声を掛け合いたいです。

今年度最後の学習参観(2/13)

学習参観では、多くの保護者の皆様に来校していただきありがとうございました。1・2年生は生活科の学習、3、5年生は教科の学習、4年生は「1/2成人式」、6年生は保護者への「感謝の集い」。学習課題に真剣に取り組む姿や将来の夢を語る姿、家族への感謝の思いを表す子供たちの姿に一年間の成長ぶりが伺えました。

